

一般質問

主な質問と答弁

一般質問とは、市の事務や市が抱える課題等について市長などにただすものです。6月定例会では21名の議員が一般質問を行いました。
一般質問の全文は、9月下旬作成予定の本会議録に掲載します。図書館や鎌倉市議会ホームページ内「会議録検索システム」でご覧ください。

鎌倉駅前屋外広告物にみる鎌倉の景観

ゆめみらい 前川 綾子

質問…令和3年に制定した鎌倉市屋外広告物条例、県条例との差は。
都市調整部長…鎌倉駅周辺を古都鎌倉特定地域に指定し、電光表示装置や屋上広告物を規制した。また、エリアマネジメント広告を一定内で可能とし地域の活性化に資するものとした。
質問…色彩や明るさなど景観上問題があると思われる広告物が掲出されているが、デザイン協議はどのように行ったのか。
同部長…市の景観計画に定める景観への配慮事項に基づき事前協議を行った。
質問…2月の建設常任委員会で事業者と協議を続行すると答弁されているが、いかがか。
同部長…事業者に対しては景観へのさらなる配慮を求めるべく要請を行っている。

その他の質問:課題のある子への支援について、かまくらっ子発達支援サポーターの配置、幼こ保小の一体的支援体制の重要性

ロット番号ET3674のワクチン死亡率46.4%

公正と法 長嶋 竜弘

質問…ワクチン接種者の平均死亡率は4.9%、未接種者の平均死亡率は3.8%、ワクチン接種者は1.1%平均値で死亡率が高い。そしてET3674のロット番号の見かけ死亡率46.4%、特定のロットに死亡者数が飛びぬけて出ていますが、分析しないでほっとおいていい話ではないと思います。市長どうでしょうか？
市長…ほっといていいかどうかにかましても市として評価できるものではないというところでございます。各個人の基礎疾患の有無、感染状況の有無、死因も不明であるところがあるというふうに思っております。
質問…市長はこれを見ておかしいと思わないのですか。
市長…これだけ数値が違うのは誰が見ても明らかですからなんかしらの理由があると思います。分析をして市としてこれがこうだと申し上げられる分析はできないという風に考えています。

ケアマネジャーの処遇改善について

公明党 岸本 都美代

質問…頼れる身寄りがいない高齢の方に対し、制度上必ずしも明確でない中で、その支援の役割を果たしてこられたケアマネジャー等の業務軽減について、本市としての考えを伺う。
健康福祉部長…法定外の業務に関しては、大きな負担となっている事を承知しており、人材の定着からも対策が必要と認識している。
質問…ケアマネジャーは、法律に規定された国家資格として位置づけられていることについて、地位向上を目的に、広く周知を行って頂きたい。
同部長…介護人材の確保、定着の意味からも、介護に関わる方の地位向上は重要であると考え、法的な位置づけも含めその労務についても皆様に広く知って頂く取り組みを継続して参りたい。

その他の質問:補聴器購入支援について、肺炎球菌ワクチン推奨について

交通対策について 外出しやすい環境面で

日本共産党 吉岡 和江

質問…交通不便地域等解消に向けては公共ライドシェアの方針であるが、バス便が減って困っている声にはどのように対応するのか。
都市政策部長…バス減便は運転手不足が大きな要因。運転手の採用支援に寄与する取り組みを実施していきたい。
質問…鶴岡市の例では公共交通を利用する市民に補助を出す、バス停を増やす、バスの大きさを変え、小さなバスを出す、結果乗降客が増えた。全体にプラスになるような施策が必要ではないか。
同部長…現時点では、市民に対して助成を行うことは考えていない。その一方で公共交通の利用促進は環境面でも重要。路線バスの利用促進、定時性の確保、乗りやすさの向上など公共交通の促進を図りたい。

その他の質問:〇健康づくりについて(加齢性難聴問題)〇公共施設再編計画の見直し(深沢市庁舎の公設公営から民設民営問題)

民泊以外の新たな滞在型事業への対応について

公正と法 津野 てるひさ

質問…民泊と異なる新たな滞在型事業が市内で営まれ、住民から騒音などで苦情が寄せられていることを認識しているかを伺う。
政策部長…滞在型施設によるゴミの出し方などへの苦情は、対応しているところである。
質問…この事例は令和6年12月議会で採択された、陳情第39号『極楽寺二丁目(滞在型国際交流施設)の陳情』に酷似した事例であり、先の陳情が全会一致で採択された経緯を踏まえれば、鎌倉市で前例に倣った対応を取ることが可能か伺う。
同部長…相談内容により対応は異なるが、住民からの相談には丁寧に対応していく。

その他の質問:鎌倉市・神奈川県・大日本弓馬会の間での契約に関する一連の経緯

生活と交通について

鎌倉前進 上野 学

質問…鎌倉市交通マスタープランに掲げている駐輪場の整備として、令和8年度はどのような取り組みを行うのか伺う。
都市政策部長…大船駅西口の仮設駐輪場整備、大船駅東口自転車駐車場の再開に向けた修繕工事着手、西鎌倉駅の駐輪場整備などを予定している。
質問…鎌倉市交通マスタープランと鎌倉市地域公共交通計画は、目標とする評価指標が数値になっていないものが多いため、数値を掲げて目標を明確にすることが必要と考えるがいかがか。
同部長…計画見直し時やそれ以前も含めて、施策や目標の達成状況の推移を見極め、数値目標に切り替えたい。

その他の質問:いじめ重大事態にかかる調査報告書を受けた対応について、深沢地域整備事業について

公共交通政策について

鎌倉前進 大石 香

質問…藤沢市の善行ではワンボックス型の乗合自動車が地域の足として運行されているが、本市でも同様の取組を実施する考えはあるのか伺う。
都市政策部長…今後新たな地域公共交通の導入を検討する際には、地域の声や実情を踏まえた上で選択肢の一つとして検討してまいりたい。
質問…国の補助金を活用し、大船駅から湘南アイパークまでの区間において自動運転バスの実証実験を実施し、そこで得られた知見を深沢地区での実装に繋がれると良いと考えるがいかがか。
市長…深沢地区での実装は、しっかりと行っていくべきと考えている。各業者とも連携をして調査研究をしっかりと進めてまいりたい。

その他の質問:公共のトイレ事情について、若者の孤立を防ぐ包括的支援について